

# 海技振興フォーラムの開催について

==「新たな国際的動向への対応」と「安全で魅力ある海上職域に向けて」==

一般財団法人 海技振興センター

==実施日時・場所==

平成28年2月17日(水)14時～

海事センタービル2階 201・202会議室

(住所:東京都千代田区麴町4-5)

==海技振興フォーラム開催の趣旨==

労働力人口の減少の中、海運の持続的発展のためには、質の高い船員の確保が求められている。

また、国際的にも、船員の質を高めるため、船員の資格訓練基準等について、より高いレベルでの国際標準の策定や新たな問題への対応という方向で議論が進められていることから、これに対し、我が国海運にとって有益になるように対応していく必要がある。

さらに、優秀な船員の確保のためには、労働環境の改善を図り、魅力ある職場にする必要があるが、このためには、船内作業における事故防止等、船員労働の安全確保に一層努める必要がある。

このような状況に鑑み、本センターの調査研究について周知・公表するとともに、海技をめぐる諸情報を提供し、広く海運界で活用されるよう本フォーラムを開催し、海洋国家日本の発展に資することとする。

==講演者及び講演内容==

国土交通省海事局 高田船員政策課長	船員政策の現況と展望について
海技振興センター調査研究所 山内所長	酸欠・中毒事故防止のための教育用DVDについて
海技振興センターHTW委員会 竹本委員長	船員の資格訓練に係るIMO・HTWの動向について
海技振興センター危険物委員会 寺西委員	船員労働の安全確保について

# 海技振興フォーラム式次第

一般財団法人 海技振興センター

## 【テーマ】

「IMO 等新たな国際的動向への対応」と「安全で魅力ある海上職域」に向けて！

○開会の挨拶：芦田 昭充 海技振興センター会長

### 「第1部」

- ・ 船員政策の現況と展望について 30分  
国土交通省海事局船員政策課長 高田 陽介 氏
- ・ 危険物調査研究成果の発表 30分  
酸欠・中毒事故防止のための教育用DVDについて  
海技振興センター 山内 一良 調査研究所長

—休憩— 15分

### 「第2部」

- ・ 船員の資格訓練等に係る IMO-HTW の動向について 30分  
海技振興センターHTW 委員会委員長 竹本 孝弘 氏  
(東京海洋大学教授)
- ・ 船員労働の安全確保について 30分  
海技振興センター危険物委員会委員 寺西 達弥 氏  
(元国土交通省海事局船員労働環境課長)

○閉会の挨拶：伊藤 鎮樹 海技振興センター理事長

(注) 上記時間は目安、最大3時間で終了(終了後、懇親会開催)

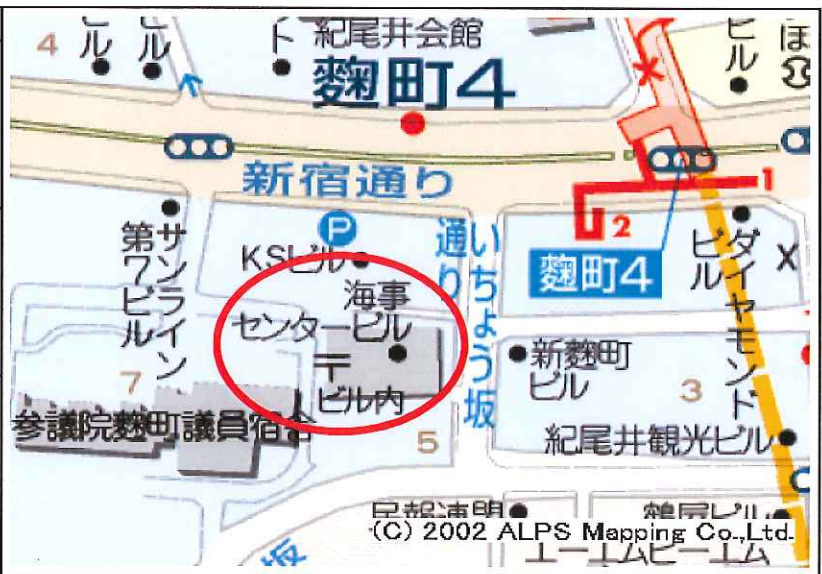
# 海事センタービル 案内図

住所: 〒102-0083  
 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル  
 電話: 03-3265-2961



# 詳細案内図

交通機関(最寄りの駅)	
東京メトロ: 有楽町線 麹町駅下車 2番出口徒歩2分	
東京メトロ: 半蔵門線 半蔵門駅下車 2番出口徒歩6分	
JR線 東京メトロ: 丸の内線 四谷駅下車 徒歩10分	



## 出席の連絡

平成 28 年 2 月 17 日（水）開催の海技振興フォーラムにご出席される方は、本紙に下記事項をご記入の上、そのまま FAX してください。

（2 月 12 日（金）までをお願いします。）

（一財）海技振興センター技術研究部あて（FAX 番号 03—3264-3808）

出席者の氏名

所属先の名称

連絡先の電話番号

（なお、FAX 以外の電話、メールによるご連絡でも結構です。その際は下記までご連絡ください。）

電 話                    03-3265—5126（庄司、又は、吉本）

メールアドレス    [sshoji@mhrij.or.jp](mailto:sshoji@mhrij.or.jp)（宛名は「庄司」で結構です。）